



<第57回羽工祭>

保護者の皆さまにおかれましては、日頃より P.T.A 活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。この1年間、学校行事や P.T.A 事業に関しまして、先生方をはじめ、P.T.A 役員、保護者の皆さまの多大なるお力添えにより、大過なく進めることができましたことにあらためて感謝申し上げます。

卒業を迎える3年生の皆さんには、いよいよ、羽昨工業高校を卒立ち、進学・就職等それぞれの道を歩みだすことになります。期待と不安とが

「人財たれ！」

P.T.A 会長
一瀬 明彦



第 57 号
羽昨工業高等学校
2020年3月3日

入り混じっての旅立ちだと思いますが、自分の力を過信せず、それでいてひるまず一步一步前に進んで欲しいと思います。

今回も、私が小学校を卒業すると、担任の先生が色紙に書いてクラスのみんなに贈ってくれた今でも大切にしている言葉を紹介します。

「誠実と健康こそ人生の宝」です。

これから的人生を歩んでいくときに、やはり大事なのは「健康な身体」です。仕事、勉強、趣味や遊びなど、何をするにも身体が資本です。常日頃から、バランスのよい食事をとることやストレスを溜めない事など健康に留意していただきたいと思います。若さでカバーできるのはそんなに長くありませんよ。

次に、誠実について。当たり前のようですが、嘘をつかない、約束を守るなど、他人にまごころをもつて接することが誠実さにつながるのではないでしょうか。

こんな事をやりたいなと思つたとき、その人と一緒にやつたら楽しいだろうな、あの人なら安心して任せられるという時に思い浮かべる人いますよね。その人は誠実であり、信用される人であると思います。皆さんには、そういう人になつて欲しいと思います。企業や組織、地域などからそう思われる人、そうです誠実

な人は、まさに企業や地域にとつては人財なのです。

単に技術的に人材として必要というだけではなく、楽しいから、一緒にやりたいからと思われるような人財になつて欲しいと思いますし、そのような努力もして欲しいとも思っています。羽昨工業高校関係者の皆さんに期待しています。

結びに、保護者の皆さまのこれまでの P.T.A 活動に対しても敬意と感謝を申し上げるとともに、引き続き P.T.A 活動へのご参加をよろしくお願ひいたします。



<石川県高等学校 P.T.A.連合会 一瀬会長の発表>



「未来とは、今である」

校長 稲垣 裕

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、卒業生の保護者の皆様には、お子様が無事に三年間の高校生活を終え、めでたく卒業されますこと心から御祝申し上げます。

この一年、元気な挨拶、大きな声で歌う校歌、精一杯頑張った総体、盛り上がった学校祭、楽しかった修学旅行など部活動や学校行事、日々の授業や実習、資格・検定取得にそれぞれ一生懸命に取り組み、力を発揮しました。

あるクラスで、生徒一人一人の「二〇二〇年の抱負」が掲示されていました。人間として成長する、成績向上、資格取得、部活動、健康管理、なかには好き嫌いを無くすこと、それを見ることなどもありました。決心して、それを宣言することは、大切なこと

であり、目標達成に向かつてクラス全員で努力することにより、クラスの団結が強まります。どの言葉にも向上心を感じられます。達成とそれとの成長を期待しています。

さて、表題です。アメリカの文化学者マーガレット・ミード氏の言葉です。一般に、未来というと「遠い先」であり、「何十年か先」と考えるかもしれません。しかし、時間は止まることなく連続しています。

「今」を感じているとそれはすぐに「過去」になり、「未来」が「今」になる。ちょっと複雑ですが、「今」、その瞬間に未来が始まっています。二度と来ない「今」を大切にし、時間を無駄にしないこと。努力の必要性と「今」の苦労が未来の成功に繋がっていることを説いています。「今

年は・・・」「将来は・・・」という抱負や夢を実現するためには、その日そのときの行うべき事に全力で立ち向かい、結果が芳しくなければ修正して再チャレンジしなければなりません。「明日がある」「後でする」と残しておくと、いつまでも実現することはないのです。

間もなく一、二年生は進級、三年生は卒業しますが、四月からではなく、今日から時間を大切にし、羽咋工業高校の誇りを胸に、上級生として、社会人として失敗を恐れず頑張

つて欲しいと思います。

私たち教職員は、変化の激しい時代を逞しく生き抜く力を身につけ、社会に貢献できる、地域産業の担い手となる人材を育成するために、校訓「自律・創造」のもと、努力を続ける所存です。今後とも保護者の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

松原つづき庭
海山見えて窓高し

秀麗の地の学校に
秀ぐれたる児ら巣立つべし



グッドマナー・キャンペーン 自転車マナー県下一斉指導

九月十七日(火)から二十日(金)にかけてグッドマナー・キャンペーンが行われました。また、自転車マナー県下一斉指導が二十日(金)の朝七時三十分より羽咋駅周辺および校門付近の交差点で、保護者やPTA役員の方々、教職員、生徒会役員が参加して行われました。元気な挨拶や自転車の並列走行、携帯電話を使いながら運転をしないように注意を促し、正しい自転車の乗車マナーや横断歩道を渡る際の安全指導が行われました。



〈グッドマナー・キャンペーン〉

羽工祭



〈羽工祭 クレープ販売の様子〉

九月二十七日(金)二十八日(土)に羽工祭が開催されました。二十七日(金)は各クラスのステージ発表が、二十八日(土)は一般公開が行われ、PTAの方々が模擬店を出店しました。朝早くからクレープを作り、コーヒーの準備をして、店頭に並べました。皆さんとても手際良く美味しいクレープが出来上がりました。また、コーヒーも美味しく、クレープとともにすぐに完売となりました。

忙しい日々の中で時間をやりくりし、羽工祭を盛り上げてくださった母親委員会の方々、そして、お父さん方には大変感謝いたしております。ありがとうございました。

実際にPTAがどのような活動をしているかということは、保護者の方から見るとわかりにくい部分が多いのではないかと思いました。発表

では、今年度四月から十月までのPTAの活動について写真なども示しながら紹介されました。この場をお借りして今回発表しました活動について、簡単に紹介させて頂きたいと思います。

まず、六月に校内陸上競技大会での給水活動を行いました。これは初めての試みで昨年度の競技大会で生徒が熱中症となり半日で終了することになつたことを受けて、学校と相談しPTAとして協力することになりました。当日は開会式前から先生方が力を借りて準備をしました。

初めての取組みということでどうな

PTA研修会に参加して

副会長 鮎岡 香澄

「いしかわ教育ウイーク」学校公開の期間中にPTA研修会が行われました。今回の研修会は、十一月五日に開催された県高P連主催の研究大会・指導者研修会で行う「本校のPTA活動について～チーム羽工の取組み～」の研究発表を一足早く瀬戸PTA会長が披露するという形で行われました。

実際にPTAがどのような活動をしていてるかということは、保護者の方から見るとわかりにくい部分が多いのではないかと思いました。

春と秋には県下一斉自転車マナー

指導・グッドマナーキャンペーンが行われます。登校時間に合わせ、PTA役員と先生方、生徒代表で学校

前・自転車道路・羽咋駅東口で登校

する様子を見守ります。ほとんどの

生徒がしつかりと元気な挨拶が出来

います。気になるのは、通勤時間と

重なる時間帯のため、車の交通量が

多く危険なこともあるということです。

春は一日のみですが、秋は三日

間行つており、もっと多くの方にこ

の活動に参加して頂き登校の様子を見守つて頂きたいと思います。

九月の羽工祭はPTAとしても大きなイベントで、毎年模擬店を出店しています。今年も母親代表の山田

さんを中心

にクレープを作り販売し

ました。調理室では子供達も模擬店

準備を行つて

いるのですが、普段見

ることの出来ない子供の様子を間近

で見ることが出来ます。

当初はこの研修会の内容がPTA

の活動についての報告であつたため

ではいかないかという不安があつたので

すが、発表後に「見えないところで

自分達の親がこのような活動をして

いるのだということがわかつて良か

った。」など、子供達の感想を先生

から聞くことができ、嬉しく思いました。

最後に、羽工の生徒は卒業すると約八割が就職し残りは進学となつてきます。親元を離れ、それぞれの道

を歩み始める生徒も多くいると思

います。この高校での3年間、PTA

活動を大いに利用して子供達と一緒に

思い出をたくさん作つていきました。

さつた保護者の方にPTAの活動について理解し、関心を持つて頂けるきっかけとなれば幸いです。そして、これからPTA活動に一人でも多くの保護者の方が参加して頂ければと思います。お忙しい中、PTA研修会にご参加頂き、ありがとうございます。

私はPTAとして協力することにな

りました。

初めての取組みということでどうな

どな